

【次世代ディスプレイ覇権の分水嶺】

2026 年 QDEL の最新市場動向と量産化競争

～QDEL(量子ドット自発光ディスプレイ)の勝者は誰か、日本企業の勝ち筋を読む～

— 講 師 — 沖為工作室合同会社 Founder&CEO 沖本 真也 氏

日 時 2026 年 4 月 21 日 (火) 午後 2 時～5 時

受講方法 ライブ配信／アーカイブ配信 (2 週間、何度でもご視聴可)

〔重点講義内容〕

ディスプレイ産業は今、OLED(有機 EL)に続く次世代技術として期待される「QDEL(量子ドット自発光ディスプレイ)」が、研究開発中心の段階から、量産化と市場投入を見据えた実装フェーズへと移行しつつあります。

本セミナーでは、QDEL の技術進展に加え、国内外メーカーの投資動向、材料・装置サプライチェーンの変化、環境規制への対応、そして 2030 年に向けた市場シナリオを多角的に整理します。特に、青色材料の耐久性向上やカドミウムフリー化、製造プロセスの最適化といった主要テーマについては、業界全体で技術革新が進む領域として、近年の改善トレンドや有望なアプローチを紹介します。

青色 QD は難易度が高い一方で、世界中の材料メーカーが革新的な技術を生み出しつつある分野でもあり、日本企業の装置・材料技術との親和性が高い“成長領域”として注目されています。本セミナーでは、こうした最新動向を踏まえ、事業戦略に活かせる視点を提供します。

受講者は、QDEL 量産化に向けた技術・市場の最新動向を体系的に把握し、自社の事業戦略や投資判断に直結する示唆を得ることができます。

第 1 部: ディスプレイ産業の地殻変動と QDEL の市場ポテンシャル

- ・なぜ今、OLED ではなく「QDEL」なのか? : 主要プレイヤーの投資動向分析
- ・韓国・中国メーカーの QDEL 戦略と日本企業への影響
- ・OLED、マイクロ LED との相関から見る市場期待
- ・2026 年～2030 年の市場普及ロードマップ: テレビ、車載、IT デバイスへの浸透シナリオ

第 2 部: QDEL 実用化に向けた「3 大技術課題」のビジネス的解決策

- ・【青色材料】寿命克服へのアプローチと、サプライヤー選定の鍵
- ・【カドミレス化】環境規制(RoHS)を勝ち抜くためのグローバル供給網の構築
- ・【コスト構造】印刷プロセス採用による製造コスト激変と利益モデルの再構築

第 3 部: 日本企業の勝ち筋: 狙うべき「高付加価値コンポーネント」領域

- ・日本企業が強みを持つ「精密加工・材料・装置」の三領域が、QDEL 量産化における競争優位を形成
- ・周辺部材(バリアフィルム、封止材、レジスト)
- ・「インクジェット・ドライエッチング」技術や「フォトリソグラフィ法によるパターニング」の親和性
- ・海外 QD メーカーとの戦略的提携・共同開発(試作評価)の具体的進め方
- ・経済安全保障と QDEL

第 4 部: 2030 年に向けた事業ポートフォリオの再定義

- ・フィジカル AI、自動運転、ヒューマノイドが求める「究極の表示体」としての QDEL
- ・投資判断のチェックポイント: 自社の強みをどこに接ぎ木すべきか
- ・その他新興アプリケーション

第 5 部: 質疑応答

PROFILE 沖本 真也(おきもと しんや)氏

1998 年桐蔭学園高等学校校理数科卒業。大学で文学士(英米文学科専攻)を取得後、社会人として働きながら米国大学で MBA 取得。2003 年社会人として主に営業職として従事。製造業界において複数の企業で新製品の開発および上市業務を担当。プラスチック製品メーカーでは物流用プラスチックパレット「スキレッター」の開発から上市まで営業職として関わり、開発者の一人として特許登録。自動車業界では欧州 Tier1 での経験を経て、主にドイツ自動車メーカーに対し内装部品の加飾技術の提案を行う職務につき、水圧転写や本太インモールド成型などの工業化に従事。市場調査業界では、主にトレンドフォース社、ケリーサイエンティフィックパブリケーション社等の海外調査会社や EV、自動運転等の市場調査のマーケティングを手掛け、業界団体を巻き込んでマーケットの活性化に従事。2020 年に沖為工作室合同会社を設立。製造業界や市場調査業界で培ったネットワークを生かし、車載用バッテリー、自動運転、マイクロ LED、5G などの先端技術の市場分析を提供。2024 年グローバルビジネス情報誌『CEO Insights Asia』の「日本のビジネスコンサルティングにおけるトップ 10 リーダー 2024」に選出。

<https://www.chong-wei.com/news/founder-ceo-top-10-leaders-in-business-consulting-in-japan-2024>

- 受講料 各受講方法 1名につき 33,550円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※ライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

- <1>Zoom にてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。
- <3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

| | | | | | | |
|--|------------------------|----------------------|----------------------------------|-----|---|---|
| 4月21日(火) | | 「QDEL の最新市場動向と量産化競争」 | | 申込日 | 月 | 日 |
| 貴社名 | | | | | | |
| 所在地 | 〒 ○印をお付けください(ご自宅・お勤め先) | | | | | |
| いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。) | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> ライブ配信 | | | <input type="checkbox"/> アーカイブ配信 | | | |
| フリカナ氏名 | | | 所属部署・役職 | | | |
| TEL | () | — | FAX | () | — | |
| E-mail | ブロック体でのご記入をお願いいたします。 | | | | | |

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

| | |
|-----|--|
| 通信欄 | |
|-----|--|

●E-mail アドレス登録受付 & ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

- ☐ セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。
※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail: info@ssk21.co.jp/URL: <https://www.ssk21.co.jp>

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26185-1

